

辰巳の会総会資料 / 1997～99年 活動及び関連事項

【 印は辰巳の会の活動あるいは参加したもの】

1997 -----

- 9/7 1997年総会・ニコル氏講演会
- 10/11 常任理事会
- 11/4 常任理事会（中井安治常任理事を会長代行に指名）
- 11/9 建設省陳情（佐藤・渡辺満両常任理事参加）
- 11/25 常任理事会

1998 -----

- 1/12 常任理事会
- 下旬 辰巳ダム、いったん「足踏みダム」に。
- 2/3 常任理事会
- 3/23 常任理事会
- 5/26 辰巳ダム、21世紀環境委員会の「ムダな公共事業百選」に選ばれる。
- 7/20 北國新聞が社説「辰巳ダム計画も対話のとき」を掲載。
- 7/22 辰巳用水土地改良区と懇談会
- 7/24 谷本正憲知事あてに「辰巳ダム建設計画に関する申し入れ」を提出。
- 7/28 建設コンサルタント・中登史紀氏、県にたいして辰巳ダムの洪水量算出のやり直しを申し入れ。
- 9/8 常任理事会
- 9/30 ナギの会、情報公開活動開始
- 10/12 第2弾共有地運動（瀬領共有地）の取り組み開始を発表。
- 10/22 石川県が公共事業再評価を行う方針が報道される。
- 11/2 辰巳の会、谷本知事あてに「辰巳ダム再評価に関する緊急の申し入れ」を

提出

- 11/11 常任理事会
- 11/18 平成 10 年度第 1 回石川県公共事業評価監視委員会開催。
" 辰巳の会、石田啓・土木部会長あてに「辰巳ダム建設計画再評価にかんする申し入れ」を提出。
- 11/26 15 市民団体共同で、石川県公共事業評価監視委員会・川島委員長へ「県公共事業評価監視委員会の運営等に関する申し入れ」を提出。
" 辰巳の会と石川県自然保護協会、建設省へ辰巳ダム計画の見直しなどを陳情
- 12/4 「金沢の水と文化」市民調査会、県に辰巳ダム計画の再検討を要望。
- 12/7 辰巳ダム問題学習会（講師：中登史紀氏）
- 12/11 谷本正憲知事、朝倉忍県議の質問にたいして、辰巳ダム建設推進とともに監視委の意見の尊重を表明。
- 12/16 監視委・川島良治委員長から 15 団体申し入れにたいして回答。
- 12/17 共有地登記
- 12/18 監視委員会第 2 回土木部会、辰巳ダム再評価の結論を出せず、次回全体会に先送り。
- 12/25 辰巳の会、県と監視委に対して「辰巳ダム建設計画再評価にかんする質問および資料請求と申し入れ」を郵送で提出。
- 12/28 技術士・中登史紀氏、県にたいして「新聞報道によると『辰巳ダム、費用対効果は 2.1 倍と主張』とあったが、誤報では？」として質問状を提出

1999 -----

- 1/9 北國新聞が社説「評価委員会の機能充実を」を掲載。
- 1/13 辰巳の会、監視委員会と県に対し、「県公共事業評価監視委員会土木部会配付資料の提供のお願い」を提出し、監視委第 2 回土木部会の配付資料の提供をあらためて申し入れ。
- 2/2 15 団体、川島委員長あてに「県公共事業評価監視委員会の運営に関する再申し入れ」を提出。

- 2/4 辰巳の会、県辰巳ダム建設事務所を訪ね、「辰巳ダムの治水効果 = 3 千億円」について質疑応答。(県はこれも「意見交換会」として議会などに報告しているが、意見交換ではなく質疑応答。)
- 2/5 常任理事会
- 2/10 ナギの会、辰巳ダム計画書の内容について河川開発課を訪問。
" 辰巳の文化遺産と自然を守る会、県教育長あてに辰巳用水の文化財指定などを求める要望書を提出。朝倉忍県議、議会で辰巳ダム促進の立場から質問。
- 2/15 辰巳の会、監視委にたいして「土木部会配付資料提供に関する再度のお願い」を提出。
- 2/17 ナギの会、再度河川開発課を訪問。
- 2/22 ナギの会、県に公開質問状提出(被害軽減額の矛盾、工事実施基本計画不在、辰巳ダム着工年度、認可年度の矛盾など)
- 2/23 監視委・川島委員長あてに「辰巳ダムに反対する県民からの意見聴取に関する申し入れ」を提出。
- 2/24 中島土木部長、記者会見で意見交換を提起。金沢地方气象台・飯島邦彦台長が同席し、「金沢でも90ミリを超える雨は降りえる」と発言。
" ナギの会、監視委員会へ要請書提出。全県議へ要請書配布。
- 3/1 辰巳の会、金沢地方气象台・飯島台長を訪ね質疑応答。
- 3/2 県議会で、宇野邦夫議員、北野進議員が辰巳ダム関連の質問。
- 3/3 辰巳ダム建設促進期成同盟会、谷本知事を訪ね、辰巳ダムの早期建設を要請。
- 3/11 市民グループと県の辰巳ダムをはじめとする公共事業に関する意見交換会の予備交渉。県側が、対象を辰巳ダムにかざると突然主張したため、交渉は中断。意見交換会の開始を合意できず。
- 3/12 県、ナギの会へ回答書
- 3/12 常任理事会
- 3/14 ナギの会、県の回答書への批判文書発表。
- 3/15 平成10年度第2回監視委員会開催。辰巳ダム再評価は次年度へ継続審議に
- 4/3 意見交換会の第2回予備交渉。対象を辰巳ダムにしぼることについて白山

の自然を考える会が抗議文を提出。そのうえで、辰巳ダムに関する意見交換会を開催することにし、公開での開催などのルールを合意文書としてとりかわす。

- 4/17 市民グループと県との辰巳ダム計画に関する第1回意見交換会
(議題 = 工事实施基本計画問題、雨量・洪水量問題)
- 4/30 常任理事会
- 5/8 県、二級河川の全60水系について河川整備基本方針を策定することを表明。
- 5/15 第2回意見交換会(雨量・洪水量問題)
- 5/29 辰巳の会、講演&トーク「地球のヒーローたちと考えよう - - 公共事業の流れをどう変えるか?」を開催。ゲストに、山下弘文・諫早干潟緊急救済本部代表、辻淳夫・藤前干潟を守る会代表。
- 6/5 第3回意見交換会(雨量・洪水量問題)
- 6/19 第4回意見交換会(「治水効果 = 3千億円」問題)
- 6/29 アセスメント問題検討会(意見発表者側)
- 7/4 第5回意見交換会(環境アセスメント問題)
- 7/17 第6回意見交換会(文化遺産問題)
- 7/31 第7回意見交換会(辰巳用水の取水量問題ほか)。
" 中登史紀氏、県に「『雨量・洪水量問題』に関する意見交換会後の再問題提起」を提出。
- 8/14 県と「監視委員会への意見交換共同報告書」作成作業(碓山常任理事、ナギの会渡辺代表参加)。次回監視委員会への県からの新資料のないことも双方で確認。
- 8/17 平成11年度第1回監視委員会開催。辰巳ダムについて5つの付帯意見をつけたうえで、県の継続方針を「理解できる」とする結論を出す(密室審議と秘密文書の存在が後日判明)
- 9/6 常任理事会(総会、意見交換会の日程決める。碓山常任理事を事務局長へ指名)
- 9/26 水源開発問題全国連絡会第6回総会(熊本県人吉市)に碓山常任理事が出席。

- 9/30 北野進県議が、議会で監視委員会、辰巳ダムについて質問。
- 10/4 常任理事会（総会準備）
- 10/13 意見交換会参加6団体が、県にたいして秘密文書による“だまし討ち”について抗議文を提出。同じく、監視委・川島良治委員長にたいし、密室審議などについて公開質問状を提出。
- 10/25 6団体質問状の回答期限。回答は届かず、事実上回答拒否。記者会見。
- 10/26 平成11年度第2回監視委員会開催。公開質問状問題に触れず。会議後の記者質問に「委員にはかり対処したい」と言い退出。
- 10/31 1999年総会・意見交換会報告会